



銀製葵紋入長柄銚子(公益財団法人鍋島報效会蔵)

# 佐賀藩の四季

— 式典・祭祀・年中行事 —

日時：2024年 **12月8日(日)** 13時30分～15時(開場13時)

会場：佐賀県立佐賀城本丸歴史館 外御書院

講師：藤井祐介(本館学芸員) [聴講無料・当日受付]

佐賀藩では多くの式典や祭祀、年中行事等が行われました。一般的なものでは正月11日に行われた「御鎧御祝(具足祝い)」などがあり、佐賀藩独自の年中行事としては、初代藩主鍋島勝茂と島原天草一揆に由来する正月の「鼓の胴の松飾り」、龍造寺隆信ないし鍋島直茂のエピソードに由来する「鱒包丁」があります。なかでも、「鼓の胴の松飾り」は現在まで伝承され、鱒包丁は佐嘉神社で「鱒祭り」として市民に親しまれるなど、佐賀の伝統的な風物詩として遺されています。

こうした式典や祭祀、年中行事についての歴史的背景を中心にお話しします。

